

## 令和3年度滋賀県・長浜市原子力防災訓練（住民避難等訓練） 実施結果 （美浜地域における3県・内閣府合同原子力防災訓練）

### 1 目的

- ・ 屋内退避、一時移転、スクリーニング（避難退域時検査）・簡易除染および原子力災害医療に係る手順の確認と検証
- ・ 県、関係市および防災関係機関の原子力災害対策に係る能力の向上
- ・ 地域住民の原子力災害対策に係る意識・理解の向上

### 2 実施日時

令和3年11月20日(土) 7時00分から12時30分まで

### 3 主催

滋賀県および長浜市

### 4 参加・協力機関

参加住民数：42人（木之本連合自治会）

参加機関数：18機関 277人

参加車両等：車両 17台 ヘリコプター 1機

内閣府、陸上自衛隊第3戦車大隊、航空自衛隊第12高射隊、自衛隊滋賀地方協力本部、湖北地域消防本部、(公社)滋賀県診療放射線技師会、長浜赤十字病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、市立長浜病院、長浜市立湖北病院、(一社)滋賀県バス協会、(一社)滋賀県トラック協会 大津支部、関西電力(株)、滋賀県警察本部、長浜警察署、木之本警察署、長浜市消防団、滋賀県、長浜市

### 5 訓練想定

- ・ 美浜町で震度6弱の地震が発生したことにより警戒事態が発生。運転中であつた関西電力(株)美浜発電所3号機が自動停止し、外部電源が喪失。その後原子炉冷却材の漏えいにより、施設敷地緊急事態に進展。さらに作動した非常用炉心冷却装置の故障により全面緊急事態に至り、炉心損傷により放射性物質が放出。
- ・ その後、長浜市内のUPZ内の一部地域（高時・木之本・富永小学校区）において、空間放射線量率 $20\mu\text{Sv/h}$ を継続して観測したため、高時・木之本・富永小学校区に一時移転指示。

### 6 主な訓練内容

#### (1) 屋内退避訓練

防災行政無線、安全・安心メール、LINE、消防団、防災ヘリコプターによる住民等への屋内退避指示

## (2) 住民避難訓練

- ・ 防災行政無線、安全・安心メール、LINEによる住民への一時移転指示
- ・ 一時集合場所（木之本小学校）の設置・運営（写真①、②、③）
  - 被災住民登録、安定ヨウ素剤の服用説明など
- ・ バス等による住民避難（写真④）
- ・ スクリーニング（避難退域時検査）・簡易除染会場（湖北体育館）の設置・運営（写真⑤～⑬）
  - 住民、防災業務関係者、車両へのスクリーニング（避難退域時検査）および除染の実施
  - 医療救護の実施

## (3) 原子力災害医療訓練（写真⑬、⑭）

- ・ 消防救急車両による傷病者の搬送
- ・ 原子力災害拠点病院（長浜赤十字病院）における原子力災害医療の実施



写真① 一時集合場所（木之本小学校）被災住民登録



写真② 一時集合場所（木之本小学校）安定ヨウ素剤説明



写真③ 一時集合場所（木之本小学校）安定ヨウ素剤服用記録表記入



写真④ 一時集合場所駐車場バスによる住民避難



写真⑤ 避難中継所（湖北体育館）住民スクリーニング（避難退域時検査）



写真⑥ 避難中継所（湖北体育館）汚染者対応